

こんにちは 牛越です

【第184回】
新年を迎えて



大町市長
牛越 徹

あけましておめでとうございます。輝かしい令和8年の年頭に当たり、市民の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年は、全国で熊の出没が相次ぎ、当市でも初夏から出没が続き、12月まで目撃情報が寄せられました。国では、緊急事態を受け、人の日常生活圏への出没を防ぐため、緊急銃猟制度を創設しました。市でも、安全を確保して、迅速・的確に緊急銃猟を行う体制を構築するため、DXを活用してリスクを解消する管理システムの開発を進めています。また、猟銃免許を所持する職員を3名に増員して庁内に配置し、猟友会と密接な連携の下、捕獲と駆除に努めてきました。冬眠の季節となり里への出没は減りましたが、春を迎える再び多発することが予想され、気を抜くことはできません。

さて、今年は今まで準備してきたさまざまな取り組みが形になります。

4月には、旧市内4小学校が再編され、大町北部小学校と大町南部小学校が開校します。新しい校章や校歌が制定され、スクールバスの運行ルートも決定しま

した。また、大町北部小学校となる旧第一中では、校舎の内装工事や外構工事が進み、大町南部小学校となる南小では、体育馆の改修が終了し、照明のLED化とトイレの改修は年度内に着工します。

閉校に向けて記念のイベントが各校で開かれ、母校の歴史を振り返るとともに、学年ごとの交流会では新たな学校で共に学ぶ仲間との親交を深めました。

また、地域期待の地域高規格道路松本糸魚川連絡道路は、県により市街地区間の設計が進められ、昨年12月に沿線の23地区を対象に8会場で説明会が開かれ、ルート線やおおむねの道路幅、道路構造などが発表されました。県は、会場で出されたご質問やご要望を、今後の設計において配慮すべき事項として整理し、利便性と安全性が両立した計画となるよう取り組むこととしています。市でも沿線の皆さまのご心配を少しでも軽減できますよう、丁寧な説明に努めるとともに、県と連携して、1日も早い道路建設に取り組んでまいります。市民の皆さまのご理解、ご協力をお願いいたします。